

大庭 通嘉 議員

教育行政の今後の進め方は

問 国が進めている小中一貫教育を、本市ではどのように導入していくか。

答 今年度中に袋井市小中一貫教育基本方針を策定し、導入時期や学校施設のあり方を整理する。来年1月末、議会に基本方針案を示しご意見をいただく予定である。新教育課程の完全実施に合わせて平成32年度の導入を目指したい。

問 参加率や実施内容など課題が指摘されている地区懇談会の開催について今後どのように進めていくか。

答 本市では20年以上に渡って行われてきているが、保護者世代の参加者の減少や、内容のマンネリ化など運営方法に改善の余地があることを認識している。今後、青少年健全育成推進委員の意見を聞くなど、地区懇談会のあり方を検討していきたい。



中学校の授業風景

合併処理浄化槽の

維持管理費の引き下げを

問 下水道と合併浄化槽の設置にあたり公平な制度設計を検討されたい。

答 建築延面積130㎡を基準に人槽が決まる現在の浄化槽の制度改善を県に要望する。また、下水道と合併浄化槽の公平性が保てるよう、維持管理費の新たな助成や業者との協議など、平成29年秋までに方針を決定していきたい。

寺田 守 議員

ウォーキングコースの

交通安全対策

問 市は健康のためウォーキングを推奨し、27のコースを紹介している。このコースで幹線道路を横断中、重大な交通事故が発生しており、安全対策について伺う。

答 コース上に横断歩道のない場所のうち、危険が想定される箇所については再点検をしていく。横断歩道の設置基準に当てはまらない場所については、注意喚起の表示等を行っていききたい。

久野城址南遊水池の整備は

問 遊水池の景観整備、周辺道路の拡幅・改修は進んでいるか。

答 県からは水深を深くするなどの対策を検討すると聞いている。関係する道路についても景観に配慮し、地域とも協議していきたい。

市民体育館の跡地利用構想

問 総合体育館の新設に伴い、現市民体育館の跡地利用構想はどうか。地元の意見は聞いているか。

答 公共用地活用検討委員会において総合的に検討し、取り壊し後には直ちに跡地の活用ができるよう検討していきたい。



市内のウォーキングコース